

弥生が丘2丁目防災マップ

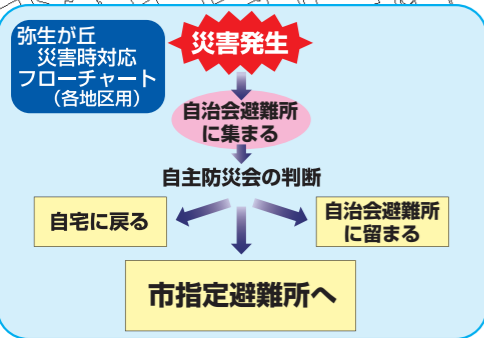
緊急連絡先

三田市災害対策本部(市役所)
TEL 563-1111
消防署(火災・救急)
TEL 119
警察署
TEL 110
三田市民病院
TEL 565-8000

【凡例】

- 避難経路
- 消火器
- 消火栓
- はしご車設置場所
- AED設置施設
- 車両通行不可
- 危険箇所
- 防火水槽
- 防災倉庫
- 食料・資材等調達
- 水道
- 公衆電話
- トイレ

※凡例に記載されていても地区内
ない場合があります

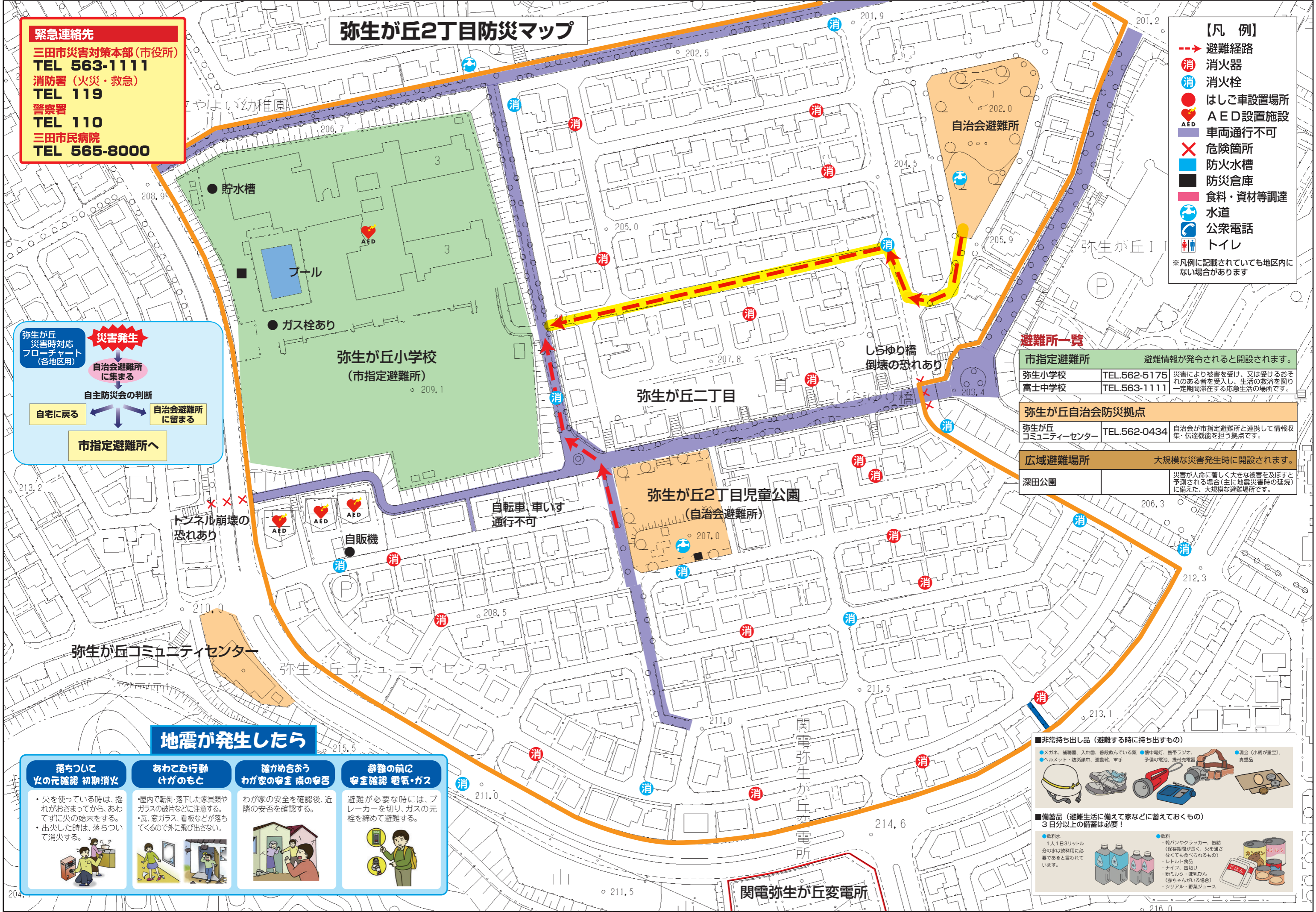


避難所一覧

市指定避難所	避難情報が発令されると開設されます。
弥生小学校	TEL.562-5175
富士中学校	TEL.563-1111

弥生が丘自治会防災拠点	自治会が市指定避難所と連携して情報収集・伝達機能を持つ拠点です。
弥生が丘コミュニティセンター	TEL.562-0434

広域避難場所	大規模な災害発生時に開設されます。
深田公園	災害が人命に著しく大きな被害を及ぼすと予測される場合(主に地震災害時の延焼)に備えた、大規模な避難場所です。



地震が発生したら

落ちついて 火の元確認 初期消火

- 火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- 出火した時は、落ちついて消火する。

あわてた行動 けがのもと

- 屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。
- 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。

確かめ合おう わが家の安全 隣の安全否

わが家の安全を確認後、近隣の安全を確認する。

避難の前に 安全確認 電気・ガス

避難が必要な時には、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難する。

■非常持ち出し品 (避難する時に持ち出すもの)

- メガネ、補聴器、入れ歯、普段飲んでいる薬
- ヘルメット、防災頭巾、運動靴、軍手
- 懐中電灯、携帯ラジオ
- 予備の電池、携帯充電器
- 現金(小銭が重要)、貴重品

■備蓄品 (避難生活に備えて家などに蓄えておくもの)

3日以上以上の備蓄は必要!

- 飲料水: 1人1日3リットル分の水は飲料用に必要であると言われてます。
- 飲料: 乾パンやクッキー、缶詰(保存期間が長く、火を通さなくても食べられるもの)、レトルト食品、ナイフ、缶切り、粉ミルク・ほ乳びん(赤ちゃんがいる場合)、シリアル・野菜ジュース

関電弥生が丘変電所